

B-4 読解力向上リテラシータイム問題例

読解力向上リテラシータイム

(1) 基本的な考え方

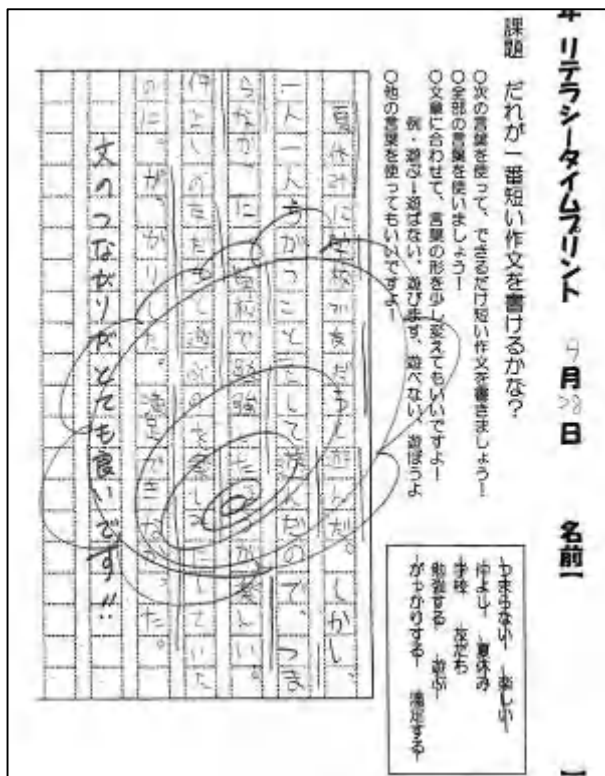
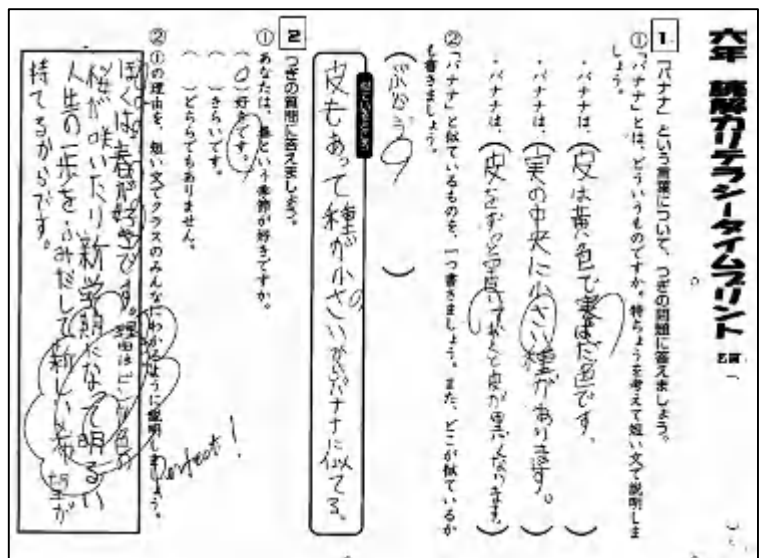
毎日、午後1時45～55分までの10分間を、「リテラシータイム」として日課表に位置づけ、漢字・計算を中心に基礎的な学力の向上に取り組んだ。さらに読む力・書く力を向上させるために、毎週金曜日を「読解力向上リテラシータイム」として特設した。

(2) 具体的な取り組み

低学年では、基礎的な言語事項（言葉の表記など）や、文章の意味をしっかりと読み取ることをねらいとしてドリルやプリントに取り組んだ。

中学年では、文章を正確に読み取り、それを生かして論理的に考えることをねらって、言葉や文に着目して順序を考える問題等に取り組んだ。また、「ひとりディベート」や「課題作文」についても重点を置いて取り組んだ。

高学年では、文章を要約したり、理由や根拠を多面的に考えたりすること等に重点を置いた。また、物事の特徴をとらえ、いろいろな視点から説明したり、自分の意見や考えを論理的に表現したりするといった問題にも取り組んだ。



6年 リテラシータイムプリント
いろいろな視点から説明したり、自分の考えを論理的に表現したりする問題

4年 リテラシータイムプリント
与えられた言葉を使って、限られた時間内に、できるだけ短く筋の通った文章を書く問題